

熊本市歯科医師会会誌

第 60 号



昭和62年度熊本市歯科医師会代議員会

熊本市民健康展

表紙の写真 寺 脇 博
「秋の夕暮」

目 次

昭和62年度熊本市歯科医師会代議員会報告	2
熊本市民健康展	矢毛石 豊 3 岡本 寛
医専連シンポジウム	伊東 隆利 5
学術講演会	
歯科材料とその安全性	奈良 健一 8
難抜歯とその治癒メカニズム	藤波 剛 10
本日休診「剣道」	牧野 敬美 12
ブラッシング指導、実習研修会	岩村 泰行 14
第9回日本口腔衛生学会九州地方会	青木 道育 20 弥永 康博
社保だより	社保委員会 22
第11回健康教室講座	分山 和男 23 村上 辰郎
第1回日本頭蓋機能研究会学術大会	浜坂 浩 25
第6回日本デンタルショー見て歩き	浜坂 浩 26
ぼえむ（BEAUTY）	岩村 泰行 28
国税だより	29
会務報告	32
編集後記	

昭和62年度熊本市歯科医師会代議員会報告



昭和62年度社団法人熊本市歯科医師会代議員会が昭和62年9月25日(金)午後7時30分より熊本市歯科医師会館2階会議室にて全員出席のもとに行われたのでここに報告致します。

1. 開会

2. 会長挨拶 川崎正士会長

3. 議長選出 岩本義人先生

4. 議事録署名人選出 田中 宏先生
宇治道孝先生

5. 報告

1) 会務報告……鈴木勝志専務理事

2) 庶務報告……鈴木勝志専務理事



3) 昭和62年度歳入歳出現況……宇都宮啓一常務理事

4) 監査報告……山隈龍祥監事

6. 議事……宇都宮啓一常務理事

1) 昭和61年度熊本市歯科医師会決算書

2) " 熊本市歯科医師共済会決算書

3) " 職員退職積立金決算書

4) " 基本財産積立金会計の承認を求むる件

7. 協議

新入会員、入会金の件について

歯科医師（開業医）の増加にともなう非会員の対応について

8. 閉会……山室紀雄副会長



第5回熊本市民健康展

口腔衛生委員

矢毛石
岡 本

豊
寛



“健康相談会場”

去る10月1日～4日までの4日間、鶴屋百貨店7階ホールにて健康展が開催されました。

熊本市、及び熊本市歯科医師会など12の医療関係団体が組織されている熊本市保健医療専門団体連合会（略称・医専連）は地域住民の健康と福祉の増進のため、さまざまな共同研究や事業を行う学術団体で、これまでに各種事業を通し積極的な取り組みを見せてきました。今回で5回目を迎える「熊本市民健康展」では各団体による健康相談コーナー、検



“口腔衛生委員会全員参加”

査、指導、フォーラム、市民講座などのほか医療機器の展示なども行われる健康文化の祭典として大きな盛り上がりを見せました。

特に市歯科医師会に於いては、健康診断と熊本県歯科衛生士会による刷掃指導、及びパネル、器具展示、また今回より下通りアーケード街において街頭健康相談コーナーを設

け300名を超える検診を行いました。受診者からは

「今回検診してもらって良かった」という声も聞かれ、市歯科医師会として、地域に密着した口



田島理事も検診に奮闘



川崎会長による
“フォーラム公表”

腔衛生思想の普及に大きな役割を果たし、また今後の活動に市民の期待も高まっている事を感じさせる健康展でもありました。

最終日は川崎正士会長によるフォーラム公表があり、盛会裡に終了しました。

熊本県衛生士会、及び会員各位の御理解と御協力をつつしんで感謝致します。



衛生士会による
真摯な対応



下通会場も盛大に



口腔衛生委員による健康診断

医専連シンポジウム

伊 東 隆 利

去る10月1日から4日まで熊本市民健康展が鶴屋で開催され、健康相談や、展示、「エイズ、B型肝炎、肝ガン」を中心にしたシンポジウムが行われました。

私は川崎会長、田島理事の勧めで、医療専門団体連合会（医専連）主催のシンポジウム「いきいき健康生活、尿は健康のパロメーター」で熊本市歯科医師会からの発表ということで話をいたしましたので報告させていただきます。

参加対象者が一般市民ということもあり、やさしく平易にと心がけましたので言い足りないところもあったかと思いますが、イラスト中心のスライドで話をいたしました。

発表全文

ご紹介いただきました熊本市歯科医師会の伊東でございます。

さて本日のメインテーマであります尿、つまりオシッコと歯の関係と言うと、関連づけ



るのがちょっとむづかしいように感じますが、3,000年の歴史を誇る東洋医学では「歯は腎がこれ司る、また歯ぐきより膿もれゆらぐは腎臓の虚なり」と言って関連が深いものとされています。おそらく歯や骨の主成分であるCaの代謝が腎臓と大きく関係していることを示しているのかもしれませんが。また歯の根の病気や、歯槽膿漏があると遠く離れた臓器、たとえば心臓とか腎臓に病気を起こすということも昔から臨床的に云われてきていますので、おそらく深い関係があるものと思われます。しかしながら、そうした話はむづかしくなりますので、今日は最近非常に症例が増加している腎臓透析中の方、本日会場にも出席しておられる方もいるかと思いますがそうした方の歯の治療時の注意点について「的」をしぼって発表したいと思います。

まず透析中の方の体の特徴（図1）を話したいと思います。循環系の異常、即ち高血





(図1)

圧、動脈硬化、心不全などの症状を持っています。

次に透析中に使うヘパリンー血液が固まらないように使う薬ですがーの影響で、なかなか血が止まらない(図2)、また貧血のために傷の治りが悪い、また免疫能が落ちていすので感染をおこしやすいーばい菌がは入りやすいー状態となっています。



(図2)

副作用が強く出たりします。

一方歯科の治療は人の体にどのような影響を与えるかと云いますと、まあ一般的に云って歯の治療を受ける人は非常に恐がったり、緊張したりすることが多いようです。そうしますと体内のカテコールアミンという血圧を上げる物質が出てきます。また痛くないようにということでよく麻酔剤を使いますが、その中には出血を抑える目的で血管を収縮させる薬が含まれているものですが、これもまた血圧をあげ、循環系に負担をかけることになります。

次に切開、掻爬ー病気のところをかき取ることー、抜歯などの小手術では時として頑固な出血に出くわすことがあり、まして出血傾向のある人の場合は血が止まらないということになります。

次に歯の治療後いろいろな薬、抗生剤、抗腫脹剤、鎮痛剤などを使いますので、腎臓の悪い人、透析中の人は投薬の時、問題となります。また歯科用のレントゲンで歯の周囲の骨を観察しますとCaが流れ出しているせい

血が止まらない



体の特徴

(図3)

また排泄機能が低下(図3)していますので、体の中にいろんな老廃物や、薬を飲んだとすれば体の中に残って中毒症状を示したり、

でしょう。骨がもろい感じがします。

このように透析中の方の歯科治療は問題を起こしやすいので、歯医者さんと、透析をなさっているドクターとよく連絡をとって治療をすすめるべきですが、今まで述べたようなことを患者さんも、介護の人もよく理解していただき、歯科医院での問診の時には、はっきりと言っていただきたいと思います。そうすることが、安全でかつ快適で治療効果がよい状態で長つづき、長もちすることにつながると思います。

歯医者さんとしての対応は、循環系の負担を軽くするために、なるべくリラックス、そして痛くないように、恐くないように工夫されることだと思いますし、麻酔剤中の血管収縮剤のは入っていないものを選ぶなどの注意をいたします。

次に出血に対しては注意深く処置をすることは勿論ですが、不用意に止血剤を使うと血栓を作る心配もありますので、歯科的に工夫して入れ歯型の床副子で圧迫止血を中心に行います。

感染しやすい傾向も強いので、外科処置の後には抗生剤などの薬剤の使用が必要となり

ますが、腎臓毒性のないもの、またスペクトラムの広いもの、副作用の少ないものの中から選択する必要もあり、多くは透析の主治医に相談して処置することが多いようです。

こうしたことを考慮に入れて、しかも治療のタイミングとしては、透析直前、直後よりも、全身状態の安定と、出血傾向を考えて透析と透析の中間で歯科治療を行う事が勧められます(図4)。

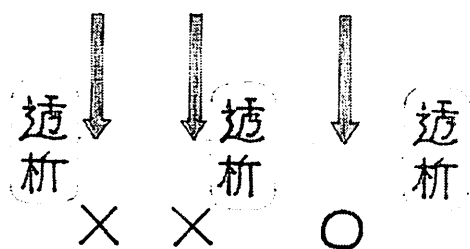
最後に、高齢化社会を迎えて、いろんな病気をもちながら生活している人が増えているのですが、こうした人こそ、予防を大切にせねばなりません。また「予防」と云うことが確実に出来るのが歯科の病気でもあります。

今日のテーマは「おしっこは健康のバロメーター」であります。私共から言えば、「口の中のきれいさ」が、その人の健康のバロメーターでもあるのです。

日本歯科医師会では「生涯、自分の歯で食べよう」をスローガンとしていますが、私は「一生涯自分の歯で食べられる」と訴えたいと思います。そうすれば不幸にして透析でもせねばならない状態になったとしても、歯の治療からは解放されるということになるでしょう。

以上、歯科医師会から発表させていただきました。

治療タイミング



(図4)

歯科材料とその安全性 (最近の歯科材料よりのアレルギー)

講師 福岡歯科大学歯科理工学教室

堀 部 隆 教授

去る8月11日(火) 午後7:30より県歯科医師会館に於いて、福岡歯科大学理工学教授堀部隆先生をお迎えして、学術講演会が行われました。当日は、ウィークデーの暑い夜にもかかわらず多数の先生方が出席されました。

講演の内容は次の通りです。

歯科材料は金属材料、有機材料、無機材料に分類されるが、これらを使って修復、補綴、矯正等に長期間装用している。その為、歯科材料は口腔内の厳しい条件下に耐えるように、優れた耐蝕性をもつ、金、銀を主成分とした貴金属合金と、クロムの不動態化を利用した非貴金属合金に限定されている。また義歯床やレジン修復には審美性が優れしかも生体為害性は少ないし重合も良好なアクリルレジン系のみが使用されている。歯科材料は咀嚼機能に耐える強度の他に生物学的安全性をもつことが要求され、毒性、歯髄刺激、変異原(発癌)皮膚粘膜刺激試験の次にヒトの臨床治験を行い安全性が確認されている。

最近、歯科材料のアレルギーが問題となっているが、元来歯科用合金やレジンには口腔内には微量にしか溶出しない。例えば金合金の溶出量は約 $2 \mu\text{g}/\text{cm}^2/\text{day}$ で致死量から考えると全く問題ない程度に微量である。しかし

ながら一部の合金では、アレルギーの感作を起こしうる金属イオンを溶出する例もあり、現在、問題になっているのはアマルガム中の水銀イオンとNi-Cr合金のNiイオンである。

アレルギー性接触皮膚炎は分子の量の小さな微粒の化学物質(抗原)が皮膚構成成分の蛋白と結合し、遅延性感作を起こし、その後再び化学物質が接触する度に、紅斑、小水疱、皮膚肥厚の症状を生ずる。

一般に金属はイオン化しないと抗原となり得ないので歯科用合金が耐蝕性をもつ時はアレルギーの感作は起こらないが、耐蝕性が劣る時や種々の腐蝕を促進する条件下では、アマルガムやニッケルクロム金合金にイオン化が起こることが考えられる。金属溶液、レジンモノマーによるパッチテストで陽性とでた患者でも、金属レジンの接触によりアレルギー



ギーの症状が起こることは小数例である。しかし、水疱、発赤、掻痒感の発現は患者にとり苦痛であり、原因となる合金やレジンの撤去の他に解決方法がないことも事実であり、医療担当者として困難な問題となっている。又、パッチテストについて述べられたことをまとめてみると、アレルギー疾患は文明病の一つに挙げられ、特に接触アレルギーは化学工業の進歩に伴い、種々の化学製品に日常接する機会が増加するとともに重視されるに至った。そして接触アレルギーに基づく接触皮膚炎の治療は接触アレルゲンの発見が必須であり、この検策にパッチテストは最も有力な手段といえる。

(適応)

アレルギー性皮膚疾患のアレルゲンの確認。

(用法、用量)

〈液〉本剤一滴(約0.06ml)をとりリント布その他適当な布に滴下し 24時間または48時間貼布し剥がしてから20分後に反応を次の様に判定する。

〈軟膏〉本剤の少量をとりリント布その他適当な布に塗布し24時間または48時間貼布し剥がしてから20分後に反応を次の

様に判定する。

卄紅斑+浮腫+水疱、丘疹など

卅紅斑+浮腫

+紅斑

±軽微な紅斑

-反応なし

以上の如く2時間たっぷりわかりやすくなおかつていねいに講演していただきました。

尚、堀部教授の御好意により分けていただいたパッチテストの試薬は歯科医師会事務局に保管してありますので御入用の方は御一報下さい。

学術委員 奈良 健 一



学術講演会

“難抜歯とその治癒メカニズム”

去る9月5日(土)、県歯科医師会館において熊本市歯科医師会の学術講演会が、東京歯科大学、口腔外科学教室の野間弘康教授をおむかえして開催されました。

当日、会場は立錫の余地もない位、多数の先生方の出席でしたが、これは日常先生方がいかに、トラブルなく抜歯をやるかということに、神経を使っておられるからだろうと思われました。

野間先生には、抜歯に関して、基礎的なことから抜歯の実際、その治癒、そして偶発症まで、ていねいに講演いただきましたが、あくまでも基本通りに、施術することが成功に導く近道であるようです。

当日の講演からワンポイントづつあげてみますと、

抜歯は日常最も頻繁に行われる歯科手術であるが、患者に外傷を加える行為であるから、最小の手術侵襲で目的を達成し、治癒に最も有利な抜歯創をつくるように努力しなければならないとともに、抜歯に伴う局所のおよび全身的偶発症についても十分な注意を払わなければならない。

1. 〈抜歯に必要な局所解剖を十分に知る〉

特に歯牙と上顎洞、下歯槽管、口腔底、オトガイ孔との関係は重要である。

難抜歯になる主な要因 (1)歯槽骨・歯根膜の変化(骨性ゆ着等)、(2)歯根の異常(根尖肥大・根彎曲・根離開)、(3)萌出異常



(埋伏・転位・傾斜・捻転))を知る必要がある。

2. 〈抜歯創の治癒機転を障害する因子を知る〉

局所的には血流障害(過麻酔液など)、細菌感染、異物など、全身的には貧血、低栄養、全身疾患などに注意が必要である。

3. 〈抜歯の難易を予測するため判別〉

特にX線検査の読み方が重要であり、角度を変えて撮影してみることも必要になってくる。

4. 〈抜歯器具の使い方と基本技術・姿勢〉

患者の姿勢は水平より垂直の方が、患者の緊張感が少なくリラックスできるようなのである。

また頭部の固定が大切であり、安頭台に第1頸椎をしっかり固定した方がよい。抜歯器具は基本通りの持ち方を守る。

5. 〈難抜歯の実際で注意する点は〉

①粘膜骨膜弁の形成

基底部を出来るだけ広くし、剝離の際に



骨膜を損傷しないように注意する。オトガイ孔、筋付着部には特に注意して行う。

②歯槽骨の除去

歯牙をとりだせる、必要十分な骨の除去を行う。

③歯牙の分割

ノミを使うにしろ、タービンを使うにしろ、きれいに完全に切断する。ノミは片刃のものを使用した方がよい。

④縫合

出来るだけ創面を多くつける。また孔腔を作らないようにする。特に下顎智歯の遠心部には孔腔ができ易いので注意する。

⑤ 上顎智歯では、筋突起によって視野が悪くなるので術部位の方へ、下顎をずらして大きく開口させるとよい。

6. 〈抜歯に伴う偶発症とその治療〉

①術後出血では

不良肉芽の取り残しによるものが最も多いと思われるので、抜歯創の搔爬は完全ににする。

②上顎洞への穿孔、歯根の迷入

上顎洞と歯根の関係を前もって十分に確認するとともに、根尖病巣の有無、上顎洞原発の病変等も確認しておく必要がある。

③口腔底への歯根の迷入

④神経麻痺

障害する神経で問題になるのは、下歯槽神経、舌神経、オトガイ神経である。麻痺の原因は注射針による部分断裂。バー、抜歯器具等による部分又は完全断裂ばかりでなく、血管収縮剤が長く作用した時も麻痺を起こす。

術者が特に注意することは、処置中に思いあたるがあったかどうか（たとえば術中に患者が特別な痛みを訴える）を気をつけておかねばならない。

神経麻痺を起こした場合は、できるだけすみやかに処置する必要があるとともに、患者に対する十分の説明が必要である。

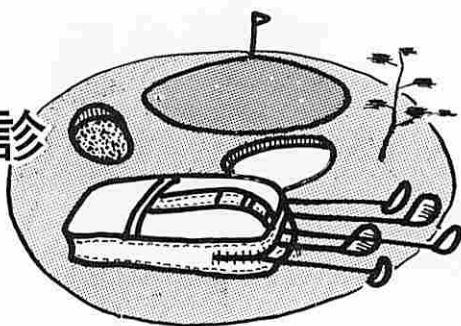
⑤ドライソケット

創をきれいに洗浄し、疼痛緩和のため、パスタ類を使用する。（東歯大ではアネステジンパスタを使っている）感染予防のための投薬も必要である。

学術委員会 藤波 剛



本日休診



剣道

牧野敬美



熊本県歯科医師会剣道部は先輩から後輩迄年齢的には父親から子供迄といったような状態である。先輩には九歯同窓会支部長林田充成先生、県歯副会長鬼塚義行先生、元県歯理事西田健吉先生、市歯監事山隈龍祥先生等を始め、後輩は大学を卒業したばかりの先生方である。今回は九州歯科医学大会剣道大会と熊本県歯科医師会、医師会、薬剤師会の三師会剣道大会の為の稽古会を10月より毎週木曜日に若手10名程集まって、熊本上通り「振武館」で練習を行っている。特に10月19日（月曜日）には昨年全日本選手権二位、本年熊本

代表亀井徹選手と今年熊本の全日本選手権予選に亀井選手と優勝戦を演じた清水健二選手が稽古の指導に来ていただいた。全日本クラスの実力者から稽古をつけていただくということは剣道をしている我々歯科医にとっては非常に光栄であり又強過ぎて相手にならないのは当然であるが、精一杯懸っていったその強さを知り、上には上があると体で感じることは何事に於いても非常に有意義なことではないだろうか。この日の練習はいい汗をかき、剣道というものの奥の深さを感じたようであった。その後我々歯科医の二つの大会の激励会を兼ねて、亀井選手の壮行会を行った。

これから剣道部の若手は親睦は素より体の健康の為毎週一回木曜日に振武館に於いて稽古会を行うようにした。最後に剣道の目的はどうゆうものかを紹介するのに全日本剣道連盟の理念と剣道修練の心構えを載せる。

剣道とは剣の理法の修練による人間形成の道である。

剣道修練の心構えは剣道を正しく真剣に学び心身を練磨して旺盛なる気力を養い、剣道の特性を通じて礼節を尊び、信義を重んじ誠をつくして常に自己の修養に務め、もって国家社会を愛して広く人類の平和繁栄に寄与せんとするものである。



御 案 内

昭和63年熊本市歯科医師会新春懇談パーティ

日 時 昭和63年1月30日(土)

PM 6:00より

場 所 ニュースカイホテル

今回は各支部毎による楽しいアトラクションを行います。先生方どうぞ御同伴の上、御出席をお願い致します。

ブラッシング指導、実習研修会

熊本市歯科医師会学術委員 岩村 泰行

日 時 62年8月1日(土) 2日(日)

講 師 G、C、木上京子 衛生士

1日の実習研修をおわりました。

ブラッシング

私共人類はなぜ歯をみがかねばならないのか、或は磨くのか？この素朴な疑問は誰も感じておられるでしょう。それは虫歯や歯周病を予防するためだと、お答えになるでしょう。ではなぜ磨かないと虫歯や歯周病になるのですか。これも当然なお尋ねだと思います。私は一度も磨いたことなどありませんといわれる方もなかにはおられることも事実のようです。しかし大部分の方はみがいておられます。また私は磨いているのに虫歯や歯周病になるのですがと不信感をもって私共にお尋ねになられる方もおられます。ではこのような方々にどのようにお答えしたらよいのでしょうか。野生の動物には虫歯がない？野生の動物には、肉食動物、草食動物、雑食動物、とにわけられることは御承知のことと存じます。まづ第一に歯の形がそれぞれに適した形をしていて食物がつまったりしない構造になっている。第二に食物のとりかた、即ち動物は生のものを、人間は生のものはもちろんですが火を発見して以来、これを煮たり焼いたりして食べるようになりました。また甘いもの、糖分も多くとるようになりました。他の動物に比べて虫歯や歯周病になりやすく

AM 10. 00	—	10. 15	挨拶
10. 15	—	10. 30	講義
10. 30	—	10. 45	スライド
10. 45	—	11. 15	実習説明
11. 15	—	12. 40	相互実習
12. 40	—	13. 30	昼食
PM 13. 30	—	14. 15	まとめ
14. 15	—	14. 35	オートスライド
14. 35	—	14. 45	アンケート記入

朝9時半頃猛烈な集中豪雨にみまわれ、出席を心配しましたが、みなさん熱心に参加時間まえには出席予定者全員そろい上記予定表どうりはじまりました。まず小生、齲蝕、歯周病の予防はもちろんのこと最近歯周病の治療と皆さんの役目はますます重要になっておりますのでしっかり勉強してくださいと挨拶、木上先生の講義、このころになると雨もやみ場内も熱気にみちてきた。11時すぎにはお互い口を真っ赤にして相互にブラッシングの練習。何回かやっているうちにだいぶまくなり要領もつかめた様です。午後はスライドによる症例、2時半過ぎには予定どうりに終わり、小生、しめくくりの挨拶をして今日

なったのです。ではなぜやわらかいものや甘いものを多く食べると虫歯や歯周病になるのでしょうか。またまた疑問が出てきます。いままで申しあげましたことはこれを比較解剖学と言います。これからおはなしいたしますことは虫歯や歯周病の成因論ということになりますがこれを詳しくお話しして参りますと一冊の本になるほどでございますので、簡単にのべてみますと、お口のなかには多くの細菌類がおり、また適当な温度があり、私達が食べた食べ物の残りかすが口の中にながくたまっていますとさきほど申しました細菌が作用して、丁度食品が腐敗したりスッパクなるのと同じようなことが口の中で起こっているのです。皆さんが何かの都合で例えば試験勉強や運動や仕事が忙しかったり、旅行したりして、ついうっかり歯をみがかないでいると、口の中がネバネバしてスッパク感じることはありませんか。これは口のなかで酸ができた証拠です。この酸が炭酸カルシウムでできている歯をとかすのです。するとそこに穴ができて虫歯になるのです。また食べ物の残り滓がありますと歯垢といって、食物の残り滓や歯肉の組織片や細菌をまじえた様なものがついてきます。このなかの細菌が毒素をだして歯肉に炎症といって歯肉が赤くなったり、腫れたりしてきます。これを治療をしないで放っておくとしだいにふかく侵入して骨を溶かしてきます。歯は歯槽骨とゆう骨や歯肉によってしっかり支えられて動かないし、固い物を食べてもこれに耐えるようにできておりますが、次第に骨がとけて、これを専門的には歯槽骨の吸収といいます、骨の吸収がおこっ



てまいりますとしだいに支えがなくなり歯はグラグラうごき固いものもたべられなくなり、しまいには抜けてしまうことさえあります。このように歯の周囲の歯肉や骨が病気になるのを歯周病（あるいは歯槽膿漏）といいます。また先程申し上げましたように歯を磨かずにいますと、口の中で腐敗がおこり、息をするたびににおいがして人とお話したり歌ったりするときに人から嫌われます。すると人前でお話や歌ったりしたくなくなり、引け目を感じるようになります。また折角治療してもらった歯も磨かなかったり磨き方がわるいと再び悪くなってしまいます。これでなぜ磨かなければならないかお解りになったと思います。即ち今までお話しいたしましたことをまとめてみますと、虫歯や歯周病にならないための予防はもちろん、エチケット、歯周病の治療のためにまた折角よくなった歯や歯肉がふたたび悪くならないために磨くのです。いままで何度も磨くとゆう言葉が出て参りましたが私はこの言葉は本当は適当な言葉ではないようにおもいます。なぜならばそれはゴシゴシ物が光るように、または白くするように磨くのではなく、お口のお掃除といったほうがよいでしょう。英語でいいますと「polishi-

ng of the tooth」ではなく「cleaning of the tooth」ということです。ではその歯やお口の掃除はどのようにしたらよいでしょう。皆さんがお部屋や庭のお掃除をするとき、または食器類を洗われるとき、あまり考えないでお掃除したり、洗ったりしたら塵や汚れはとれず綺麗にならないでしょう。それと同じように口や歯がどのようにになっているかを知っておくことはたいへん大事なことです。そのことによって食べ滓がどんなところにつきやすいかを知ることができます。それでそのような汚れやすいところを念入りにお掃除をすればよいことになります。それから「食べたら磨こう」とか「三三三、運動」といったようなことをお聞きになられたことがあられることと思いますがどんなことでしょうか。お口の中は適当な温度があってたくさんの細菌が活躍していると先程申し上げたと思いますがその細菌が活躍を始める前に、即ちなにか食べた後3分以内に3分以上時間をかけて磨きましょう。また私共は朝昼晩と三度の食事をいたしますので「1日、3回、3分、以上よく磨きましょう」ということです。もちろんその他はいくら食べても磨かないでよいということではありません。そのほかの時も何か食べた後必ず磨きましょう。以上なぜ磨かなければならないかその理由がおわかりになられたことと思います。ではどのように磨いたらあるいは掃除をした後綺麗になるでしょう。まづ年齢によってみがきかたがちがってまいります。乳幼児についてお話ししましょう。お子さんが生後約6ヶ月頃になりますと小さなかわいい白い歯が見え始め、お

母さん方は「オオこの子歯が生えてきたわよ」と目を細めて、おばあちゃん方と一緒に喜ばれます。この頃になりますと離乳食になっておられるとおもいます。なあとまだ今生えたばかりで虫歯なんかになるものですかとおもっておられたら大変です。離乳食をあたえられたあと、ぬるま湯に浸したガーゼをかるくしぼって、お口のなかをそーとかるく拭いてあげましょう。乳歯はそのあとからはえてくる永久歯ができつつある大事な時期でもあります。栄養のある食べ物をあたえ、お口の中をいつも清潔に保つようお願い致します。3才頃になりますと、乳歯はみんな生え揃ってきます。この頃のお子さんは自我の芽生えとでも申しまししょうか、少しわがままになってまいり、可愛い反面少々手をやく頃でもございます。甘えったれで言うことをなかなか聞いてくれません。お母さんは子供が泣けば、ついついお菓子をやってしまわれます。またジュースな乳酸飲料など子供が言うままに与えてしまわれます。私共のところへお連れになりましたお子さんを拝見いたしますと、まだ乳歯が生えそろっていないのに虫歯だらけになっておられる可哀想なお子さんをみうけます。乳歯が虫歯になりますと、ただ痛がって可哀想だと言うだけではございません。確かに子供が歯痛で泣き叫ぶのは本人はもちろん親にとっても大変なことです。それよりもっと大事なことは、まず歯が痛みますと十分な食事がとれず発育に支障を及ぼすことでございます。つぎに乳歯が虫歯になりますと乳歯のあとから生えて来る大人の歯、即ち永久歯が順序よく生えかわってくれない



ことです。出っ歯や乱杭歯など不正咬合の原因ともなります。乳歯は大人の歯に正しく生え変わるまでその役目は果たしてもらいたいものです。それでお母さん方は食事や「オヤツ」に気をくばり泣くたびごとにお菓子などやることをしないで時間をきめてやってください。保健所でも3才児検診をしております。早めに検診を受けておきましょう。それとともに早くから歯をみがく週間を身につけるように指導してください。お母さんの心得次第で健康なよい子に育てましょう。「三ッ子の魂 百まで」、といわれております。六才頃になりますと前歯と奥歯が生えてまいりますが、特に奥歯は乳歯のうしろにはえてきて大人の歯の基礎になるもっとも大切な歯でございます。これを六才頃生えますので一名「六才臼歯」ともよんでおります。もうこの年頃になりますと自分でどんどん歯をみがけるはずでございます。ただこの頃は一種の反抗期でもあり、友達もふえてまいりますので、むつかしい時期でもございます。三才児検診と同様、六才児検診をしておりますので、保健所や歯科医院においでになってご相談になってください。歯の磨きかたも指導してくれるとおもいます。次に若い皆さん方につい

てお話いたしましょう。もう皆さん方の歯は大人の歯になっているはずですが、なかには一番奥の親知らずが生えていない方もおられますが、これは生えないこともございますので心配されることはございません。私は歯は強いから、俺は虫歯なんかないからといって磨かずにおられると油断大敵、おや、すこし歯がおかしいなあと感じたときには、虫歯になっております。よく噛まれる方で歯がすりへって冷たいものがしみるようなこともございます。気づいたら早めに治療をしておきましょう。どうせ悪くなったら歯科医院にいったら治してもらえばいいのだとお考えになっておられる方もおいででしょう。私共は出来得る限り全力をつくして治療をいたしておりますが、あなた方が親からゆずりうけられた自然の歯にはかないません。人工的なものはあくまで、人工的なものです。ついでに食べる能力、即ち咀嚼能率について、お話いたしますと、健全な自分の歯が全部揃っている場合を100といたします。そこで歯が一本なくなりますと約70%、奥歯がなくなりますと50%、全部の歯がなくなって総入れ歯になりますと、残念ながら20数%ぐらいしか食べる能力はないといわれております。また大事なことは人体の中でもっとも硬くできておりますが、ほかの組織と違いまして、自分で自然に治るとゆうことは絶対にないというところでございます。いったんやられますと、どんどん悪くなる一方でございます。どうかよく歯を磨いてください。若いみなさん、お化粧も美容上必要でございますがご自分の健康のために少し時間を歯のためにわけてやって

ください。昔から「明眸皓齒」という言葉が
ございます。綺麗な歯は美人の大事な要素と
いわれております。また俺は歯は強いからと
いってビールの栓を歯でとっている人をみう
けますが、とんでもない、ビールの栓は栓抜
きでとってください。いくら強いからといっ
ても、私達の歯はステンレス製ではございま
せん。生身のものでございます。若い力、強
い歯は生命の活力の源でございます。私達が
住んでいるこの日本を明るい、豊かな住みよ
い、そして世界の平和のために頑張ってくだ
さい。次にお年寄りの方がたについて、お話
をいたしましょう。戦後日本はご承知のよう
に急速に発展し、今や世界における経済大国
といわれるほどになってまいりました。これ
は戦後の困難に打ち勝ち、努力をされてきた
賜でございます。ここにあつく感謝申し上げ
る次第でございます。また長寿大国、あるい
は、老人社会ともいわれる時代になってまい
りました。皆さんの歯は大丈夫でしょうか、
いまのこっている歯をこれ以上無くさないた
め、よく磨いてください。歯肉がへって歯と
歯との間がすいてまいります。もちろんすい
ていないのが良いのですが、どうしても歯と
歯との間は汚れやすうございますので、特に
念入りにみがいて頂きたいと思ひます。皆さ
んがよく据え込みの入れ歯にしてくださいと
お頼みになりますが、取りはずしが出来ない
固定式のもの、つまり私共ではこれを「ブリ
ッジ」といっておりますが、この「ブリッ
ジ」のところは私達は出来るだけ汚れにくい
ように気を配って設計して差し上げておりま
すが、どうしても汚れやすいものなのです。

それで先程申し上げました歯と歯との間と一
緒にこの部分も念入りにみがいて頂きたいと
おもいます。ただここは普通の歯ブラシでは
みがけません。歯間歯ブラシとゆう特殊な歯
ブラシがございまして、ご相談になって、
普通の歯ブラシと共にお使いになってくだ
さい。取りはずしが出来る入れ歯をなさって
おられる方は、取りはずしの入れ歯のほうがあ
なたのためによいと判断いたしましておりま
すが、この入れ歯は物を食べられますときには
はずれないように、残っている歯にカギをつ
けております。それでこのカギがかかってお
ります歯は不潔になりがちでございます。そ
れで先程申しましたいま残っております歯と
一緒にこの歯も念入りに磨いて頂きたいと思
ひます。それから入れ歯も取りはずして、必
ず洗ってみがいてください。入れ歯専用の歯
ブラシもございまして、ご気軽ににご相談
になってください。それから総入れ歯をな
さっておられる方はやはり入れ歯をはずして、
お口も入れ歯もよくお手入れをなさってくだ
さい。はめっぱなしにしたり、お手入れが悪
いと歯肉に炎症を起こしたり、顎の骨がへっ
たりしますので、もう私は歯はないのだから
とって手入れしないでよいとゆうことはご



ざいませぬ。これでやっとな歯の磨き方がそれぞれ違ふんだということがおわかりになられたことと思ひます。それではこのことについていましばらくお話をすることにいたしましう。

まず皆さんは、どのように磨いていらっしやいますか？私共がお聞きしたり拝見いたしますと、たいていの方が横磨きをなさっておられます。これはもっとも磨きやすい方法ではございませぬが、残念ながらよく磨けてはおらず充分だとは申し上げられませぬ。つまり歯の形や並び方が複雑になっておりますので、歯の噛み合わせのところや、歯の根元、歯肉との境目のところこれを専門的には歯頸部（cervix）とよんでおりますが、この歯頸部、それから歯と歯との間、こんな所が一番、歯石や歯垢がつきやすいのです。凸凹の板を拭きますと凹んだところは汚れが残ってどうしても綺麗になりませぬ。もう一度凸凹にそって拭きますと綺麗になりますね、歯も同じことでございませぬ。歯の噛み合わせの面、これを咬合面といいませぬが、この咬合面や、先程申しました歯頸部は前後または左右に磨かれてもよいわけではございませぬが、歯と歯とのあいだはどうしても綺麗になりませぬ。どうしたらよいのでしょうか。ここは先程の板と同じように歯の縦にそって磨かなければなりません。これでやっとな綺麗になりました。面倒くさいから、忙しいからと言って、チョコチョコと磨いたのでは、ただの気休めで本当にみがけてはおひませぬ。磨かないよりはましでございませぬが、また一生懸命磨いておられる方でも、ただ横磨きをされてお

ますと、肝心なところは綺麗にならず、歯の根元、歯頸部が楔状、三角形にすりへって、やがて水や冷たいものがしみるようになります。また冠やブリッジや入れ歯をなさっておられる方は特に念入りに丁寧に磨いて頂きたいと思ひます。折角治療をしてよくなられたところもまた悪くなってしまうことがございませぬ。これでどのように磨いたらよいか、おわかりになられたこととおもひます。つぎに、ではどんなやりかたで磨いたらよいか、その方法、即ちテクニックの問題になります。これには、いろいろなやりかたがございませぬ。例えば「ローリング法」、「パス法」、その他いろいろな方法がございませぬ。乳幼児からお年寄りまで、また一人一人、それぞれにあった方法がございませぬので、保健所や歯科医院をお尋ねになってください。医師や衛生士が皆様に一番あったやり方をご指導申し上げることとおもひます。私共も一生懸命勉強したり、訓練に励んでおります。

「食べたらずぐ磨こう」、「一生自分の歯で食べましよう」。活力の源となる歯を大事にして、健康で明るい平和な暮らしができますように、みんなで努力いたしましよう。長いあいだ有難うございませぬ。

第9回日本口腔衛生学会九州地方会—佐賀

青 木 道 育・弥 永 康 博

去る九月二十六日は「葉隠の里」佐賀県に於いて、第九回日本口腔衛生学会九州地方会総会が開催された。会場の佐賀県歯科医師会館には九州各県より参加者があり盛大に行われた。熊本県からは宇治寿康県歯科医師会会長をはじめ三村保専務理事、口腔衛生委員の他、多数が参加した。

総会是一般講演十九題・特別講演一題の発表があり、熊本県からは熊本県歯科医師会医療対策委員・原賀滋久先生が「当センター（熊本県歯科医師会口腔保健センター）で装着した心身障害者における有床義歯の使用状況と適応について」・熊本市立熊本保健所の吉良直子先生は「妊婦のDMFI出産状態と幼児のdfiの関係について」の二題の発表があった。

特別講演は「A I D Sの本態と歯科臨床における予防」という題で、大分医科大学医学部歯科口腔外科教授・清水正嗣先生の講演が

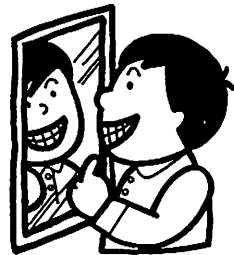


あり、初めにエイズ（AIDS）とは aquired, immunodeficiency sndromeの各頭文字をとったもので、その和名は後天性免疫不全症候群である。本疾患は、レトロウィルス（RetroVirus）の一種であるHIV:human immunodeficiency virusがエイズの原因ウィルスである。HIVの伝搬経路は主に性的接触・精液又は血液の一部が伝わる密接な接触であり、これら伝搬経路の遮断がAIDSの予防の原則である。歯科領域臨床については、歯科治療室・診療従事者がその伝搬仲介所・仲介者にならぬ様に留意し、対応処置をとる。すなわち、使用器具、材料等の消毒・滅菌の徹底、可能なディスポ製品の導入採用・一括廃棄処分・直接診療従事者は専用の眼鏡・密着性マスク・手袋、帽子の装着、注射針・メス等の取り扱いに注意し、術前術後の手洗いの実施等である。消毒法としては、WHOの資料によると次亜塩素酸ナトリウム0.5%、10分～3



0分、フォルムアルデヒド 5 %、10分～30分、エタノール70%、10分～30分、ダルトールアルデヒド 2 %、10分～30分、煮沸20分、オートクレーブ121℃ (250°F) 20分以上のいずれかの方法を用いるということであった。

現代の黒死病と言われるエイズは、日本でも確実に増加しはじめ、エイズウイルス保菌者が歯科治療を受診する確立が高くなってきている今日、その本態と予防について臨床と関連させながらの講演は、今後の医院のエイズ予防策に大変役に立つものであった。



社 保 だ よ り

社保委員会

保険証の確認と記入について

保険証の貸借や資格喪失等によるトラブルが見受けられますので、初診時、又は毎月初めの診察時の保険証の確認等については、受付事務の段階で充分御注意下さい。

又6ヶ月以内に義歯装着（リベースも含む）のトラブル（前医院と現医院など）も見受けられますので、義歯装着日には必ず保険証を持参してもらい、日付けと転帰の欄に歯式と「義歯装着」と記入して下さい。

すくなくとも 初診来院日に傷病名、開始年月日、認印は必ず記入して下さい。

老人保険証の確認について

今年70才になられる老人で、老人保険証の申請忘れによるトラブルが発生しておりますので、該当の年令に近い患者さんはよく確認の上請求して下さい。尚交付手続きは管轄の市役所か役場の窓口で手続きするよう患者さんに指導お願いいたします。

退職者医療証（カード）の確認について

退職者医療の本人は、必ずしも世帯主であるとは限りません。又同一世帯に2人以上の退職者医療の本人がいる場合もありますので、退職者医療証（カード）をよく確認のうえ請求してください。

資格喪失に伴う継続療養について

現在治療中及び今後治療の必要を認める疾

病の部位、病名、治療開始日、治療見込期間等も継続療養申請書に記入し、被保険証と共に保険者に返還させて継続療養証明書を受領し、確認のうえ診療を継続する。なお申請書記入時に医院においては診療録に明記のこと。特に欠損等があれば補綴をもって治ゆとなるので十分に注意して記入する必要があります。

継続療養証明書の確認の際、記号、番号に変更がある場合があるので注意して下さい。

※過誤請求の多いもの

1. 該当者なし
2. 他町村分混入（社会保険加入）（他市町村転出）
3. 被保険者記号、番号の不一致（旧証）
4. 給付割合の誤り（本人、家族、従業員）
5. 生活保護法適用

熊本県歯科医師国民健康保険組合の歯科給付について

甲種、乙種組合員（従業員）及び甲種、乙種の家族を自己の診療所で行う自家歯科治療は認められていません。

第11回 健康教室講座

口腔衛生委員会

分 山 和 男
村 上 辰 郎

去る10月27日（火）午後2時から、熊本市産業文化会館6階第6会議室において、昭和62年度健康教室講座が、熊本市医師会主催・熊本市歯科医師会後援のもと、開催されました。

今回の講座科目は歯科であり、医専連より推薦を受け、本会口腔衛生委員会から、村上、分山の両名が講師として出席しました。

この講座は、昭和52年から熊本県の委託事業として、熊本市医師会ヘルスケア・センターが、毎年開催しているもので、今年で11回になります。

今年の講座のプログラムは、次のようになっています。

第1回－開講式・講座のはじめに、第2回－内科・高血圧、第3回－小児疾患、第4回－肝臓病、第5回－中高年のスポーツ、第6回－消化器疾患、第7回－エイズ対策、第8回

－糖尿病、第9回－眼科疾患、第10回－高齢者の体力バランス、第11回－火傷等、第12回－泌尿器疾患、第13回－老人の精神衛生、第14回－歯科一般、第15回－婦人科、第16回－栄養・漢方薬、第17回－心疾患、第18回－救急疾患、第19回－修了式・懇親会、となっています。

この教室の対象は、健康に関心のある一般市民とヘルスケア委員であり、各人の健康の維持増進と各地域におけるヘルスケア・リーダーの育成を目的としています。

今日、日本は世界有数の長寿国となり、高齢化社会を急激に迎え、老年歯科学への対応は緊急を要することとなっています。

歯の寿命は現状では、平均で60年くらいですが、わが国が世界一の長寿国となった現在、このままでは寿命の伸びにつれて、それだけ一生のうちで歯のない時期が長くなります。



当日は、120名くらいの受講者があり、歯科一般について「一生自分の歯で食べよう」という演題で、歯は適切な手入れ方法次第では一生使えるという趣旨で、二人がスライドを交えながら講演しました。

先ず最初に、村上先生が、「いつまでも自分の歯で」というタイトルで成人における歯の健康について、歯の働き・齲蝕・歯肉炎・歯槽膿漏・口腔領域の癌・歯や顎の骨折・労働災害・産業歯科医・口の定期検診の受診の必要性等の歯科概論について講演しました。

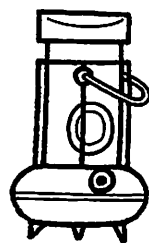
次に分山が、齲蝕の現状についての話から始め、健康な高齢期を迎えるために「めざそう80歳・欠損歯は10歯以内」を目標に、フッ素による齲蝕予防・齲蝕の治療法・歯冠修復

・ブリッジ・義歯・インプラント・虫歯の予防法等や虫歯の早期発見・早期治療の重要性について講演しました。

この講座の受講者は40才以上の中・高年者が多数を占めるため、歯槽膿漏・舌癌・有床義歯・テンプラント等に強い関心があり、質問もそういったことがありました。

また、養護学級の先生からは、児童のブラッシング指導法についての質問がありました。それ以外には、歯科の治療では病状や治療内容の説明が余りないので、できるだけ説明をしてもらいたいという要望がありました。

その後2・3の質問があり、健康講座を修了しました。



第1回日本頭蓋機能研究会学術大会(9月12日、13日)

Japan Association of
Cranio Mandibular

Orthopedics (JACOMO) に参加して

浜 坂 浩

岡山大学歯学部、山下敦教授を中心に顎運動や機能を研究、実践している歯科医師や又これから勉強して行こうと言う若手歯科医師、数百人が新大阪チサンホテルに一同に集まり、研究発表、テーブル、デモ・ディスカッション・そして特別講演と熱気溢れる集いに成りました。

今回、目だったのは、ハイテクを駆使した発表で有りました。例えばシリコーンブラックによる咬合接触像にコンピューターグラフィックを応用した咬合診査、講演抄録より引用。

「咬合診査法として、印象材を咬合させ、その透過部を観察するシリコーン・ブラック法が有効な手段のひとつである。市販の“バイトチェッカー”は、その臨床応用を容易なものにした。しかし、チェアーサイドにおいて、そのいわゆる“ぬけ”の部分を視診するのみであり、接触部の位置や大きさ、接触強さなどの判定には困難を感じる。

われわれはバイトチェッカーによる咬合接触像の解読法に改良を加えるため、その咬合接触印記面のコンピュータ画像処理法を開発した。これにより、バイトチェッカーにより試料さえあれば、咬合面上の咬合接触状態を

テレビ画面上で拡大し、詳細に観察することができる。あわせて咬合接触面積の測定も可能である。

今回は、本法の概要を述べるとともに、正常顎機能者の中心咬合位およびその付近で顎位を変化させたときの咬合接触像を観察したので報告する。」

又マイオモニターを用いた咬合誘導、キネジオグラフを用いた咬合診断、簡易筋電計を用いた咬合安定の確認、そして朝日大学歯学部口腔生理学教室の船越正也教授による特別講演は咀嚼器官の成り立ち、発達を具体的に解説、又咀嚼力とI・Q.との関連等、興味深い大会と成りました。熊本からは、伊東隆利先生と片山隆昭先生も参加していらっしゃいました。

第6回日本デンタルショー(10月3～5日)見て歩き

浜 坂 浩

初めて東京デンタルショーに行ってきた。場所は晴海の東京貿易センター、10月3日の4時に診療が終わって最終便のANAで東京に行き、添島先生に教えて貰った(東京で知っている唯一の宿泊施設、熊本会館)を本拠地として見物して来ました。

熊本会館は六本木のと真中に在り、夜歩きには便利で門限は夜中の2時、料金は格安、しゃれた処です。案内図で地下鉄の東銀座から会場迄近くに思えたので歩きはじめたのですが、30分たっただけで疲れたと思い交番で聞いたら、橋を2つ越した所と言う、しまった! と思いタクシーを捜しながら歩いていると、又30分たって会場につきました。良い運動に成りました。会場は第1第2会場と分かれています、100社余りが出展していて、1日目は第2会場だけで精いっぱいでした。あれも見たいこれも見たい、一つ一つ見て聞いていたら1週間かかりそうでした。九州のデンタル

ショーと違って試作品、厚生省未認定品の展示が多かったのに驚きました。良い製品、便利そうに思える製品、絶対欲しい製品と様々でした。同じ製品をメーカーと発売元、然も2社と別々に展示して有るのが滑稽でした。今回多かったのはビジュアル機器を応用した製品でコンパクトにまとめたテレビ顕微鏡、口腔内を写すテレビカメラが多数社から展示され、オサダからはその装置を装備したユニット迄展示していました。そのユニットはフット・ペダルを無くしてしまったり、ライトの位置までコンピューターが記憶する、等、今までは考えられなかった様な装備が備わって居たりしてびっくりしました。モリタでは、ボディーソニックを装備したデンタルベットを出品し、自社製品一辺倒の意地っぽりを諦めてカーボの製品を導入して居ました。2日めの終わり15分前になって4月に入会された緒方講治先生と会えてほっとしました。楚の

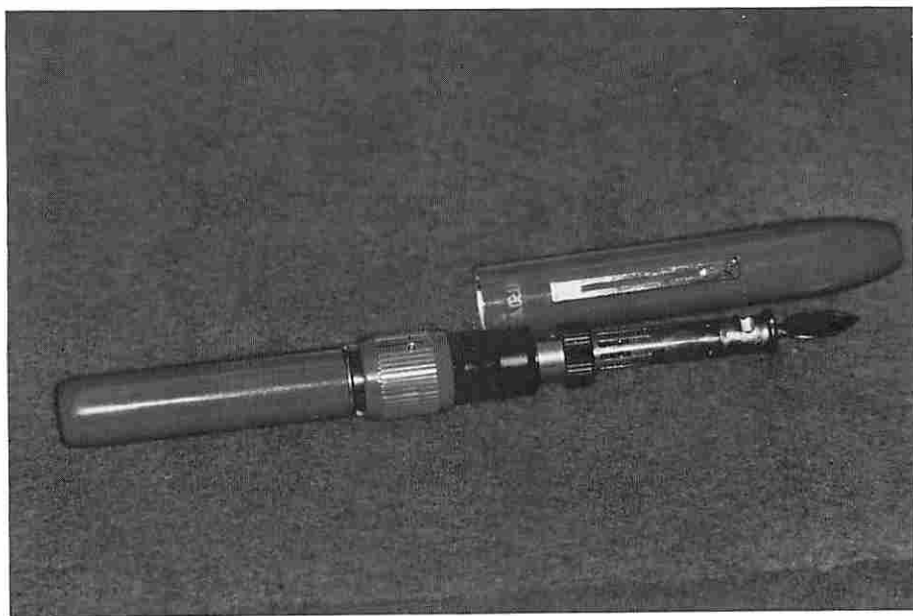


為帰りの飛行機に乗遅れそうになり慌てて走りまくった次第でした。

皆さんにお勧めしてきっと喜んで頂ける小品を一つ紹介ときます。これは写真のガスを注入して使うハンディタイプのワックススパチュラです。

触媒を利用して在るので炎が無く火で温める時間が要らなく成るので、蠟堤作業の時間が3分の1で済み便利です！デントロニクス社製で定価は9,500円でした。

歯科界が不況に成ったのに錢高い欲しい製品が沢山有りました。



(ハンディタイプ ガスワックス スパチュラ)



ぽ え む

美 beauty

無の美 そこにはなにもない
零はどこまでいっても、いつまで待っても零
である
しかし無にはたしかに無の美があるはずであ
る
虚無の美 空間の美 無心の美
点の美
ただ一点の美 孤独の美、散在する点の美
ダイヤモンドのただ一人 ただ一個の光かが
やく、
きらめく美 しかしそこにはそれを見る人間
が
存在する
散在する点 澄み切った夜空の満天の星
海上に浮かぶ島島 草原に戯れる羊の群れ
線の美
水平線の美 真っ赤な太陽のしづむ地平線
裸婦の曲線 陶磁器のまろやかな線
穏やかな丘の曲線
面の美
線と線とで構成する面
物体をかたちづくる面
あらゆる物の 生けるもの 死せるもの
有機のもの 無機のもの
そこには光あり 蔭あり 色がある
色の美
白はすべてをはねかえし
黒はすべてをのみこむ

薄い色 濃い色 静かな色 強い色
単なる色 その 個性を誇り
並んだ色 そのリズムをうたい
重なった色 その協合 深みを問う
形と色と
古い形と色 新しい形と色
古典 古さの美 ルネッサンス
過ぎ去った美 現代の美
未来の美 憧れの美
強いものの美 弱いものの美
自然の美 創造の美
善の美 悪の美
いま、我等は地上のあらゆる
有形 無形 の美のなかにある。

1987. 8. 6. 岩 村 泰 行

国 税 だ よ り

熊本西税務署総務課総務係

●税を知る週間

11月11日（水）から17日（火）までの1週間は、『税を知る週間』です。この期間中『この社会あなたの税がいきている』をメインテーマに、広く国民の皆さんに税の意義や役割を正しく理解し認識していただけるよう、全国の国税局や税務署で次のような行事が催されます。

- 1 説明会、講演会や座談会の開催
- 2 税務相談
- 3 「税に関する作文」の表彰

この機会に、私たちの生活に深いかかわりをもつ税について、その仕組みや使いみちを十分に理解していただき、その上で、正しい申告と納税について皆さんで考えていただきたいと思います。

●年末調整

12月は、給料などにかかる源泉所得税の年末調整の月です。

毎月の給料などから源泉徴収された所得税の1年間の合計額と、その年の給与総額に対する正気の年税額とは、一致しないのが普通です。このため、過不足額の精算が必要となります。この手続を「年末調整」と呼んでいます。

年末調整が正しく行われるためには、勤務

先に扶養親族や保険料などの申告を正しく行うことが大切です。

今年になって結婚や出産、就職などにより扶養親族に異動があった方は、特に注意しましょう。

詳しいことは、最寄りの税務署や税務相談室にお気軽にお尋ねください。

●所得税第二期分の

納期は11月30日まで

11月は所得税の予定納税第二期分の納税をする月です。納期は11月1日から11月30日までです。

納税をする額は、既に税務署から通知してありますので、納期限内に納めてください。

納期限までに納税されない場合は、本税のほかに、延滞税がかかりますから注意してください。

ところで、所得税の納税の方法として便利で安全・確実な振替納税の制度がありますので、まだ利用されていない方は是非御利用ください。

詳しくは最寄りの税務署や税務相談室にお気軽にお尋ねください。

●白色申告者の記帳制度等

事業所得等（事業所得、不動産所得及び山

林所得をいいます。)のある白色申告者で一定の条件に該当する方は、記帳や記録の保存などをしなければなりません。

記帳制度の対象となるのは、昭和60年分又は昭和61年分の事業所得等の金額が300万円を超える白色申告者です。

また、記録保存制度の対象となるのは、事業所得等のある白色申告者で、昭和60年分の所得税について確定申告書を提出した人や決定を受けた人、昭和61年分の所得税について確定申告書や総収入金額報告書を提出した人や決定を受けた人です。

詳しいことは、最寄りの税務署や税務相談室にお気軽にお尋ねください。

●税を知る週間

国は、私たち国民が豊かで安定した暮らしができるように、幅広い活動を行っています。

税は、国が活動するための大切な財源ですから、私たちが生活の向上と安定を願う限り、どうしても負担しなければならない社会共通の経費であるといえましょう。このように重要な役割を果たしている税について、その仕組みや使いみちを十分に理解していただき、その上で、正しい申告と納税をしていただくことが必要です。

そこで、全国の国税局や税務署では、今年も11月11日(水)から17日(火)までを「税を知る週間」とし、この期間中『この社会あなたの税がいきている』をメインテーマに、①税及び財政の現状の説明、②納税者に役立つ身近な税知識の普及、③税務相談体制の紹介など広く国民の皆さんに税の意義や役割を

正しく理解し認識していただくため、座談会、臨時の税務相談所の開設、中学生・高校生の税の作文表彰など各種の行事を行います。

また、サラリーマンなどや主婦、児童生徒などを対象とした租税教室、税に関する説明会や講演会なども開催します。

このほか、税理士会や青色申告会、法人会、間税協力会、納税貯蓄組合などの民間団体においても講演会、税法説明会などの各種行事が予定されています。

●所得税第二期分の

納期は11月30日まで

11月は所得税の予定納税第二期分の納税をする月です。納期は11月1日から11月30日までです。

納税をする額は、既に税務署から通知してありますので、その通知書に記載された金額を納めてください。

所得税は、通常、「前年分の申告納税額」を予定納税基準額として、その3分の1ずつをその年の7月(第一期分)と11月(第二期分)に納め、翌年2月16日から3月15日までの間に確定申告をして、1年間の税金を精算することになっています。

また、業況不振や休業などで本年分の年税額が、前年分より少なくなると見込まれる人は、予定納税額の減額の承認申請をすることができますので、11月16日までに「予定納税額の減額承認申請書」を税務署に提出してください。

納期限(11月30日)までに納税されない場合は、本税のほかに、未納となっている税額

に対して年14・6％（1月31日までは、年7・3％）の延滞税がかかりますから注意してください。納税は、期限内に済ませましょう。

納税は、便利で安全・確実な振替納税の制度を利用しましょう。

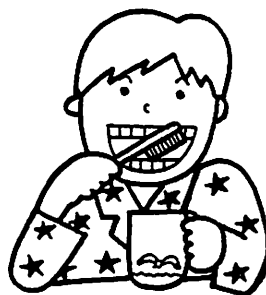
詳しくは、最寄りの税務署や税務相談室にお気軽のお尋ねください。

熊本国税局税務相談室

電話（355）0014・（354）8642

熊本西税務署

電話（355）1181



会 務 報 告

理 事 会

月 日	協 議 題
8月19日	各委員会事業報告
9月25日	代議員会並びに各委員会事業報告
10月31日	九州 8 市歯科医師会役員連絡協議会の件 移動理事会（三角町）各委員会事業報告 九州 8 市会長・専務会の報告 県歯協同組合の内容 熊本県診療所医療監視実施について
11月24日	年末・年始救急医療医の件 各委員会の予算作製の件 九州 8 市歯科医師会会長専務会の反省

広 報 委 員 会

月 日	協 議 題
8月12日	熊歯会報、59号校正
10月 2 日	熊歯会報、60号編集会議

医 療 管 理 委 員 会

月 日	協 議 題
8月18日	歯科医院診療必携帳作製準備 院長専従者向け講演会の講師選択について
9月30日	” 医院必携帳ひな型原稿整理
10月20日	講演会の講師選択について 歯科便利帳作製準備

口腔衛生委員会

月 日	協 議 題
8月18日	口腔衛生学会九州部会（於いて佐賀市歯科医師会）出席の件
9月8日	健康展担当者日割決定
10月13日	幼稚園沸素塗布予定立案

学 術 委 員 会

月 日	協 議 題
10月21日	九州歯科医学大会出席について 救急蘇生法講演・講習会について

社 保 委 員 会

月 日	協 議 題
9月9日	県社保審査委員会連絡協議会の報告について 厚生省指導者講習会の報告について
10月13日	熊歯会報、60号原稿投稿について

厚 生 委 員 会

月 日	協 議 題
8月25日	合同忘年会及び新年パーティーの検討
9月22日	"
10月14日	新年パーティーの企画会議

学校歯科委員会

月 日	協 議 題
9月29日	昭和62年度歯みがき巡回指導

編集後記

朝夕めっきり涼しくなりましたが、先生方に於かれましては、益々御健勝の事と存じます。

先般、熊本県歯科医師会会報にて各郡市のレセプトの件数・平均点などの記載がありましたが、世の中不景気で、我々の業界も御多分にもれず、仲々厳しい現状の様です。

今年も残り少なくなり、気持ちも焦りがちになると思いますが、身も心も引き締めて頑張らしましょう。

熊本市歯科医師会会誌

第 59 号

発行日 昭和62年12月11日発行

発行所 熊本市歯科医師会

熊本市坪井2丁目3番6号

TEL (343) 6669

発行責任者 川崎正士

印刷所 コロニー印刷

熊本市二本木3丁目12-37

TEL (353) 1291